

コモンズ30+しずぎんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式



基準価額の推移

2014年12月29日 ~ 2020年6月30日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理费用（信託報酬）は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%（消費税込）です。



運用実績

2020年6月30日時点

基準価額

12,565 円

（前月末比）

+221 円（1.79%）

純資産総額

7.8 億円

（前月末比）

+0.1 億円（1.30%）

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	1.79%
3ヵ月	12.81%
6ヵ月	△4.67%
1年	6.18%
3年	5.45%
5年	12.89%
10年	-
設定来	25.65%

分配金（1万口当たり、税引前）

決算期	分配金
2015年12月	0円
2016年12月	0円
2017年12月	0円
2018年12月	0円
2019年12月	0円
設定来合計	0円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの構成比

種別	比率
コモンス30ファンドマザー	91.5
静岡銀行株式	7.5
現金等・その他	1.0
構成銘柄数	31社

※2020年6月30日時点



ポートフォリオの状況

業種別比率

機械	20.1%
化学	19.6%
電気機器	13.8%
サービス業	9.4%
輸送用機器	6.2%
卸売業	4.8%
陸運業	3.6%
金属製品	3.6%
食料品	3.5%
医薬品	3.4%
建設業	3.2%
小売業	3.1%
繊維製品	1.3%
その他	4.3%

未来コンセプト別比率

精密テクノロジー	14.7%
新素材	14.1%
ウェルネス	13.9%
生活ソリューション	12.9%
快適空間	10.1%
資源・エネルギー	8.1%
ライフサイクル	6.9%
未来移動体	6.2%
地球開発	6.0%
社会インフラ	2.9%
その他	4.3%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 東京エレクトロ	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.9%
2 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	3.8%
3 SMC	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップ	3.7%
4 シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.7%
5 ヤマトHD	生活ソリューション	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ	3.6%
6 リンナイ	快適空間	「熱」を通じて「快適な暮らし」を提供	3.6%
7 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.6%
8 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.6%
9 カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.5%
10 味の素	ウェルネス	「食・健康・いのち」の“UMAMI”で世界の食品トップ10を狙う	3.5%

※2020年6月30日時点

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

6月のファンドの月間リターンは+1.79%の上昇となりました。

◎運用責任者メッセージ（コモンズ30マザーファンドについての記載となります）

6月の内外株式市場は、世界的な経済再開期待や米国雇用統計の急速な改善などから戻りを試す展開となりました。米国ナスダック指数は、特斯拉やGAFA（グーグル、アマゾン、フェイスブック、アップル）などがけん引し、初の10,000ポイントを突破、日経平均株価も2月以来の23,000円台を回復しました。その後は、戻り相場のピッチが速かったことに加え、米国ははじめ感染第二波が懸念される状況となり、相場の上値が重たくなりました。国内株式市場は引き続き、東証マザーズなどの成長株が物色される展開が続きました。マザーファンドは月間で+2.01%の上昇、投資先30銘柄中15銘柄が値上がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は-0.19%、日経平均株価は+1.88%の上昇でした。

当ファンドは慎重な運用スタンスながらも下落局面で丁寧に買い増しを続けたことで、株式の組入比率は95.7%まで上昇しています。個別銘柄では東京エレクトロン+22.98%、クボタ+10.93%、ユニ・チャーム+10.22%の3銘柄が10%を超える上昇となりパフォーマンスに貢献しました。また、当月はSMC、ダイキン工業、東京エレクトロン、ユニ・チャームの4銘柄（銘柄コード順）が上場来高値を更新しました。コロナ禍でも上場来高値を更新する銘柄は、この局面を経てシェアの拡大などが望める強い企業群です。

まさに、当ファンドの真価が発揮出来る環境です。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋谷健、上野武昭、末山仁、原嶋亮介/○は最高運用責任者

組入比率と組入銘柄については、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

なし



今月のピック！

◎ (8035) 東京エレクトロン

6月は東京エレクトロンの株価が22.98%上昇しました。

6月18日、これまで未定としていた2021年3月期の連結業績予想を発表し、2ケタの営業増益見通しとなることが好感されたことや、米国株市場で半導体関連銘柄が堅調に推移したことなどが株価上昇要因になりました。26日には4ヶ月半ぶりに上場来高値を更新し、その後も堅調に推移しました。

上述の業績説明会は東京エレクトロン主催でWEB形式にて行われました。河合社長は、2020年の半導体前工程製造装置市場の成長は前年比10%増と過去最高の市場規模になると予想しました。新型コロナウイルス感染拡大の状況は引き続き注視するものの、IoT、AI、5Gに加えて新型コロナウイルスによるニューノーマルによりデータトラフィック（通信回線上で一定時間内に転送されるデータ量）は更に上昇し、IoTの実装が加速するなど半導体の重要性はますます高まっているとの見方を示しました。顧客からの引き合いは堅調で、今期の売上高は過去最高を更新する予想です。将来の成長ポテンシャルを最大限取り込むべく、研究開発費は過去最高を計画していることなどからも、今後の更なる成長が期待されます。

シニア・アナリスト 末山 仁

◎ (6326) クボタ

6月はクボタの株価が10.93%上昇しました。

主力の米国での事業が堅調に推移していることが好感されたようです。同社が主力とする住宅まわりの軽作業で使われる、小型トラクターの小売販売は、4月に前年同期水準まで戻り、その後、前年同期比プラスになってきています。3月が低調だった反動もありますが、同社の顧客層である富裕層が相対的に新型コロナウイルスの影響が少なかった影響もあると見られます。米国では、大都市部では新型コロナウイルスの感染が激しいエリアが出ていますが、同社のビジネスエリアとする郊外あるいは田舎のほうでは、感染の広がりが比較的緩やかに推移しているようです。また、米国の株式市場が回復に向かっていることも、同社ユーザーの購買行動にプラスとなっているようです。

一方、スマート農業の研究や走行の自動化などに力を入れています。稲作農機の分野では先行しており、例えば、コンバインにセンサーをつけて、水分量やたんぱく質の量を調べ、おいしいコメづくりにつなげています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

◎ (9064) ヤマトHD

ヤマト運輸が毎月発表している小口貨物取扱実績によると、5月の宅急便の取扱個数は前年同月比で19.5%増と大きく増加しました。この数字には地域差がかなりあるため、人口の多い都市部に限るとこれ以上の伸び率だったものと推察されます。外出自粛が要請される中、インターネット通販や個人間の利用が盛んとなり、まさにライフラインを支える存在となりました。また、ヤマトHDとして、新型コロナウイルス感染症への感染リスクもある中でも業務を継続した従業員の肉体的、精神的な負担に報いるためとして、パート従業員も含むグループの従業員約22万人に対して、1人当たり最大5万円の「見舞金」を支給しています。従業員の方々の頑張りにしっかりと報いる企業姿勢は中長期的には大きなプラスになるだろうと考えています。

アナリスト 原嶋 亮介



こどもトラスト

5月、6月と、こどもトラストセミナーおかねの教室を実施しました。おかねとの本格的な付き合いが始まる小学4～6年生に向けた新シリーズです。

1日目のテーマは『金は天下の回りもの』。

おかねを必要以上に抱え込まずにみんなでかっこよく使うことで、お金は世の中をぐるぐる回り、みんなの力でゆたかな未来をつくることができる、というのがメインメッセージです。

2日目のテーマは『値段と価値』。

値段はみんなで決めるもの、価値は一人ひとりの中にあるもの。そこから「私たちみんなにとって価値のあることとは？」という問いを深め、SDGsについても触れました。

少し難しい言葉もあったと思いますが、話を聞いている時の表情、発言、終わったあとの感想をみると、それなりに理解してくれたと感じました。

- ・SDGsはみんなで協力すれば実現できるという言葉が印象に残った。価値は一人一人の中にあることがわかった。（4年生）
- ・現在の私たちが投資しなければ、未来の世の中が生きていけない。という言葉が印象に残った。SDGsの活動にも、自分にできることがあることを改めて知ったし、世の中は、私たちの力で生きていけることが分かった。（6年生）
- ・お金を使わないと経済が発展しないことがわかった。（4年生）

より複雑性を増すこれからの社会では、自分の頭で考えて価値観に沿って選択できることが人生を切り拓く力になります。

こどもたちは、はじめての内容、しかも慣れないZOOMでの授業、さらにはじめて出会う人たちの中で、しっかり取り組んでくれました。

問いかけを通じて価値観を育む「こどもトラストセミナーおかねの教室」を今後も定期的に開催する予定ですので対象の年齢のお子さんは是非ご参加ください！

■小学校高学年向けにZOOMを使っておかねの教室を開催します！

好評だった前シリーズに続き、今回のテーマは「投資を探求せよ」です。

【ZOOMセミナー】3時間目

こどもトラストセミナーおかねの教室（小4～6対象）

「投資を探求せよ」

7月19日(日)

★A回 09:30～10:30（受付開始 09:25）

<https://www.common30.jp/seminars/detail/1046>

★B回 11:00～12:00（受付開始 10:55）

<https://www.common30.jp/seminars/detail/1047>

※A回/B回の内容は同じです。

マーケティング部 横山 玲子





ちょっといい話

【投資を続ける～Stay Market～】

皆さん、こんにちは

コモンズ投信 伊井です。

経済活動も徐々に再開されていますが、なんとか少しずつでも日常が戻ってくるといいですね。

さて、最近はお話しする多くの方から「なぜ、株価は上がっているのですか？」と聞かれます。著名な企業経営者の方々からも、目の前で起きている現象からすると実感のない世界的な株高と感じられてのことと思います。元来、株価は未来を先取りした価格形成をします。つまり、目の前の現象とは乖離が生じるものなのです。こうしたことからタイミングを見ての売買が如何に難しいものかもお分かりいただけると思います。今回のコロナショックのような急落後の急上昇を売買によって資産を殖やせた方は殆どいないのではないのでしょうか。一方で、こうして売買のタイミングを計るのではなく、積み立てによる資産形成は「楽ちん」です。定時定額の積立投資であれば、コロナ禍での急落時は、数量を多く購入できていますので、その後の反発ではその効果も出ています。こうした積み重ねの結果、コロナ禍でも積み立てを継続された方は、3月末は評価損がでていたとしても6月末の評価からは殆どの方は利益が出ていることと思います。きっと、継続していてよかった！と思われていることでしょう。そうです、タイミング投資ではなく、コツコツと積み立てを長く続けていくことに資産を殖やしていくコツがあるわけです。もちろん、これからも株式市場はコロナ禍でまだまだ安心出来ませんし、長い道のりではなんとか株式市場は動揺することでしょう。それでも、今回のコロナショックを経験された皆さまは、きっと積立投資を継続することで、今後も乗り越えられていくことでしょう。「Stay Market、市場に長くとどまる」が大切です。当社は全力で今後も皆さまの長期的な資産形成をサポートして参ります。引き続き、当ファンドをどうぞよろしくお願い申し上げます。一日もはやいコロナの終息を願っています。

代表取締役社長 伊井 哲朗





販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券 業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	
静銀ティーム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第10号	○			



投資リスク

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動およびカントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%（消費税込）が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.265%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。）
決算日	原則として毎年12月18日（休業日のときは、翌営業日を決算日とします。）
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



ご注意事項

- ・本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ・このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先

■コールセンター（受付時間／平日 午前9時～午後5時）03-3221-8730

■ウェブサイト <https://www.common30.jp/>